

2014年12月17日

野村アセットマネジメント株式会社

【ご参考資料】

「オーロラⅡ（東欧投資ファンド）」の 基準価額の動きについて

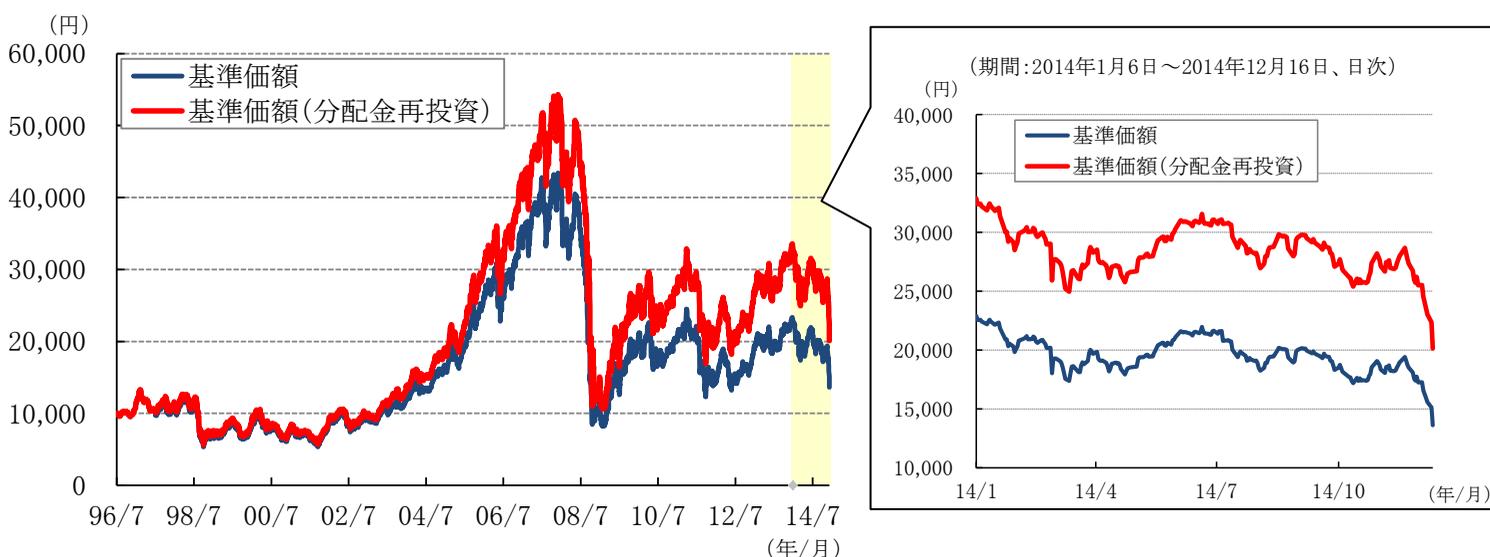
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年12月16日、「オーロラⅡ（東欧投資ファンド）」(以下、ファンド)の基準価額は13,620円となり、前日比で10.0%下落しました。

以下に基準価額の動きとその下落の背景についてご報告いたします。

1. ファンドの基準価額の推移(期間:1996年7月12日(設定日)～2014年12月16日、日次)

ファンドの設定来の基準価額の推移は以下の通りです。



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

2. 基準価額変動の背景について

12月15日のロシアの株式市場は前日比2.4%(MICEX指数、現地通貨ベース)、ニューヨーク外国為替市場におけるロシアルーブルは対円で同12.4%の下落となりました。ファンドは2014年11月末現在、ロシア株式を約74%保有しており、その影響を大きく受けました。

OPEC(石油輸出国機構)が11月末に減産を見送り、12月10日には2015年の原油需要見通しを引き下げたことなどから原油価格の下落が続いており、ロシア株式、為替の下押し材料になっています。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

また、12月4日にプーチン大統領が年次報告演説で欧米諸国への対抗姿勢を示したことや、米国の上下両院でウクライナ支援法案が可決されたことなどから、ロシアへの追加経済制裁に対する懸念が高まったことも、ロシアからの資金流出につながっています。

さらに11月の消費者物価指数が市場予想を上回る上昇となる中、12月11日のロシア中央銀行の利上げが1% (9.5%→10.5%)にとどまったことも、市場からは通貨防衛姿勢が弱いと見られ、通貨の下落が続きました。

一方、12月15日の大幅下落を受けて16日早朝にロシア中央銀行は緊急会合を開催し、6.5%の大幅利上げ (10.5%→17.0%)を決定しました。

(ご参考)ロシアの株式市場の推移(円ベース)

(期間:2010年12月31日～2014年12月16日、日次)



(出所)FactSetデータに基づき野村アセットマネジメント作成

— 上記は過去のデータであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。 —

— また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

3. 今後の運用方針について

ファンドの海外株式等の運用の委託先であるノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドでは、ロシアルーブルの短期的な動向は極めて不透明であり、全面的な資本規制は想定しにくいものの、通貨防衛のために限定的な資本規制政策の導入の可能性はあると考えています。また現状の原油価格を前提にすると現在のロシアルーブルは、フェアバリュー(適正価値)を下回っていると考えられます。一方、ロシア株式は、PBR(株価純資産倍率)が1倍を大きく割れ、リーマンショック直後と同程度の低バリュエーションとなっており、一部の銘柄はさらに割安な水準です。現地通貨建ての株式市場は比較的落ち着いていますが、為替の動向が不透明であり短期的な急反発は想定しにくいいため、ファンドは、割安になった業績安定度の高い優良銘柄を選別していく方針です。

今後のファンドの運用にあたっては引き続き、収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して、銘柄を選定して参ります。

引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

MSCIロシアインデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- **オーロラⅡは、3本(2本の国・地域別ファンドおよびマネープールファンド)のスイッチング可能なファンドから構成されています。**
- **東欧投資ファンド**
 - ◆ 信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行ないます。
 - ◆ 東欧諸国(ロシア、ポーランド、チェコ、ハンガリー等[※])の企業の株式(DR(預託証券)*を含みます。)を主要投資対象とします。
 - ※ 上記は平成26年10月7日現在の主要なファンドの投資対象国を例示したものであり、上記に限定されるものではありません。NIS諸国(旧ソ連新独立国家諸国)へも一部投資する場合があります。なお、今後投資可能となることで、投資対象国は拡大することがあります。
 - * Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 - ◆ 株式への投資にあたっては、東欧諸国企業の株式を中心に収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資します。なお、一部東欧諸国企業の発行した転換社債等に投資する場合があります。
 - ◆ 株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。なお、現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に株式組入比率を引き下げることがあります。
 - ◆ 外貨建資産の為替ヘッジについては、弾力的に対応します。為替ヘッジを行なう場合は、現地通貨による直接ヘッジのほか先進主要国通貨を用いた間接的ヘッジを行なうことがあります。
 - ◆ 運用にあたっては、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- **トルコ投資ファンド**
 - ◆ 信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行ないます。
 - ◆ トルコの企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
 - ◆ 株式への投資にあたっては、トルコ企業の株式を中心に収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資します。なお、一部トルコ企業の発行した転換社債等に投資する場合があります。
 - ◆ 株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。なお、現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に株式組入比率を引き下げることがあります。
 - ◆ 外貨建資産の為替ヘッジについては、弾力的に対応します。為替ヘッジを行なう場合は、現地通貨による直接ヘッジのほか先進主要国通貨を用いた間接的ヘッジを行なうことがあります。
 - ◆ 運用にあたっては、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- **マネープールファンド**
 - ◆ 安定した収益の確保をはかることを目的として安定運用を行ないます。
 - ◆ 円建ての公社債等を主要投資対象とします。
 - ◆ 円建ての公社債等に投資を行ない、利息等収益の確保を図ります。
- **「オーロラⅡ」を構成する3本のファンド間で、スイッチングができます。**
- **原則、毎年7月11日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。**
 - * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【投資リスク】

各ファンド(「マネープールファンド」を除く)は、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。
 また、各ファンド(「マネープールファンド」を除く)は、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
 「マネープールファンド」は、債券等を投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成28年7月11日まで

東欧投資ファンド	平成28年7月12日設定
トルコ投資ファンド	平成28年9月12日設定
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則7月11日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上1円単位(当初元本10=1円)
 なお、「マネープールファンド」は、スイッチング以外によるご購入はできません。
- ご換金価額

東欧投資ファンド	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から
トルコ投資ファンド	信託財産留保額を差し引いた価額
マネープールファンド	ご換金申込日の基準価額
- スイッチング 「オーロラⅡ」を構成するファンド間で、スイッチングが可能です。
 ※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2014年12月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 なお、各ファンドから「マネープールファンド」へのスイッチングの場合は無手数料 *詳しくは販売会社にご確認ください。						
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に下記の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 <table border="1" data-bbox="914 982 1481 1081"> <tr> <td>東欧投資ファンド</td> <td>ファンドの純資産総額に年2.1816%(税抜年2.02%)</td> </tr> <tr> <td>トルコ投資ファンド</td> <td>ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))</td> </tr> <tr> <td>マネープールファンド</td> <td>ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))</td> </tr> </table>	東欧投資ファンド	ファンドの純資産総額に年2.1816%(税抜年2.02%)	トルコ投資ファンド	ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))	マネープールファンド	ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))
東欧投資ファンド	ファンドの純資産総額に年2.1816%(税抜年2.02%)						
トルコ投資ファンド	ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))						
マネープールファンド	ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内 (平成26年10月7日現在年0.0216%(税抜年0.02%))						
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用(「東欧投資ファンド」「トルコ投資ファンド」のみ)、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。						
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	<table border="1" data-bbox="914 1233 1481 1321"> <tr> <td>東欧投資ファンド</td> <td>1万口につき基準価額に0.5%の率を乗じて得た額</td> </tr> <tr> <td>トルコ投資ファンド</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マネープールファンド</td> <td>ありません。</td> </tr> </table>	東欧投資ファンド	1万口につき基準価額に0.5%の率を乗じて得た額	トルコ投資ファンド		マネープールファンド	ありません。
東欧投資ファンド	1万口につき基準価額に0.5%の率を乗じて得た額						
トルコ投資ファンド							
マネープールファンド	ありません。						

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
 加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
 一般社団法人金融先物取引業協会/
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会:一般社団法人投資信託協会/
 一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104
 (受付時間)営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。